

ろうさん彩登

電子版機関紙 発行責任者 武笠真次
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-1-5ふじビル2階
TEL&FAX:048-838-0640



県連サイト <http://www.tozan.justhpbs.jp/kenrenhp/index.html>

三役会議題

- 9/21さいたま市活動サポートセンター19:30-21:20
- ・第2回八ヶ岳立場川本谷滑落死亡事故事前打ち合わせ検討
- ・50周年記念誌編集委員会課題の検討
- ・関東ブロック主催「福島の子供たちと夏休み受けれと課題」の検討
- ・東北復興支援みちのく潮風トレイルー 今週末より石巻に
- ・埼玉県防災ヘリの署名パンフ作成について
⇒年内締め切りで各会に署名を依頼する。(依頼文、書式作成:武笠理事長)
(趣旨:緊急時は救助を優先する。遭難防止には寄与しない為登山道の整備求める)
- ・11/26午後-安全登山講演会講師確認

全国連盟

- ・「労山新特別基金制度運営委員会」9/26、19:00-22:00 全国連盟事務所2階
交付申請:4件
三郷山の会女性・北海道狩場山下山口中で転倒(臀部打撲)の交付申請は承認済。
所ハイ・男性2名(1名死亡)、大宮労山・男性1名の八ヶ岳立場川本谷滑落事故交付申請中。

県連全体

- ・9/14「労山新特別基金制度運営委員会」交付合申請書:所沢ハイキングクラブ2名事故理事長確認
- ・9/26「労山新特別基金制度運営委員会」交付合申請書:大宮勤労者山岳会1名事故理事長確認
- ・9/2-3関東ブロック役員交流集会・武笠理事長、高野副理事長出席(9/2のみ)
各県連活動報告、今後の福島の子供たちと夏休み受入体制と課題について検討(議題にて)
- ・10/15第2回八ヶ岳立場川本谷滑落死亡事故検討会:事故報告(修正版)、第1回検討会質疑・応答内容
さいたま市活動サポートセンター13:00-16:00
出席者:県連理事三役、大宮労山関係者、所沢ハイク関係者、沢ネット関係者、遭難防止・安全教育担当、救助隊関係者(県連行事で市原、町田欠席)

事務局

- ・配信 埼玉防災ヘリ有料化、メルニュー32号、栃木県山のグレード
- ・2018カレンダー全国連盟へ200部申し込み →例年通り

組織

若年層のコミュニケーションツールについて、HPからショートメール、SNSにシフトが見られる。
詳細は、次回理事会にて。

機関紙

- ・第6回理事会レジメをホームページ用に点検
- ・第7回理事会への各担当からの転記作業
- ・50周年機関紙委員会を9月5日開催

財 政

各会からの会費納入について、26団体は納入済み。残り3団体(あすなろ、パルブランチ、ハイキング上里) 理事交通費を支給。

ホームページ

・ろうさん彩登第46号ホームページアップ

女 性

9月11日第2回女性委員会が7人参加であり、11日25日安全登山実技講習会の内容と場所の検討する。講習内容は昨年度と同じですが、講師の佐々木純子さんと町田周一さんと相談して内容を深める。場所は昨年度より近場で、登山度は弱めて理事会までに案内状を作る。12月2日～3日の第8回女性と登山全国集会について久保典子委員の説明あり。次回は10月2日にある。
→全国女性委員会(12/2,3)のお知らせを各会に配布する。

ハイキング

2017全国ハイキング学校に参加(9/16～9/18)於いて:越後湯沢 参加者は、全国から20数名 埼玉からは、全国連の伊藤さん佐藤さんと、埜歩歩富士見山の会小畑美沙子さん笠井美佐子さん私の6名 地図の見方と活用法と安全確保の知識と技術の2グループに分かれて受講。
地図の見方については、「登山時報地図読み迷人」の著者宮内佐季子氏をお迎して詳細に地図を分析。最終日に現地の確認を行い、地図の見方について見識を深める。
全体会では、今までの事故事例(脳梗塞、心臓疾患)から、具合の悪くなった人を一人にしない。ここで休んでいるので、先に行ってくださいと言われた時には、状況を確認した上で必ず付き添いの人をつけて安全な休憩場所まで戻る。また、状況が悪いと判断した際は登頂をあきらめて全員で下山する決断が必要。また、出発の時点で体調の悪い方や、傍目でみて歩きがふらついている人については、参加をきっぱりと断る勇气が必要です。
山での遭難は、警察が仕切っている都道府県が大多数のため救助要請は、119番ではなく110番に行く。ヘリは、警察(青地に赤ライン)と防災用(消防)の2種類があり、防災用は救急手当が出来る場合がある。3日間を通じて、有意義な会議でした。参加費2万円はハイキング委員会の費用から支出しております。ヘリの救助は、昼間に限られるので遅くとも15:00位までには要請の連絡が必要。
11月11日(土)の県連バスハイクの案について、問題が無ければ募集をお願いしたい。
一旦、9月末で参加人数の目途を頂きたい。→詳細配布チラシを参照

自然保護

9/29(金)～10/1(日)
みちのく潮風トレイル道づくりボランティア 金華山 参加者20名で実施。しおり送付済。
サブザック持参の事。
11/12(日)埼玉県連50周年記念植樹
場所は元の秩父市高篠峠付近に決定。
現在、実施に向けて準備中。本日の理事会で皆さんにご意見を伺って立て看板の字体を決定(当理事会にてデザイン③,字体⑤に決定)。参加者はボランティア保険に加入しますので瀬下まで申し込んでください。10月理事会までに、参加者の氏名、年齢、電話番号を瀬下に報告。

2018.1/28(日)みちのく潮風トレイル講演会
環境省自然保護官 似田貝諭さん ハイキング委員会と合同で実施。

救助隊

- ①9月4日(月曜)於コムナーレ会議室・机上学習会・新スケッドストレッチャー梱包訓練、緊急連絡不備点協議、出動に際しての現場困難度毎の人選等協議、救援依頼以前の救助隊活動への実費弁償協議
- ②10月14日(土曜)ハイキングリーダーセルフレスキュー講習会(遭難防止・安全教育委員会・ハイキング委員会・救助隊共催)西吾野イモリ山近辺、パーティメンバー通過困難箇所の補助と事故者への対応→ 装備については、参加者各自で考えて必要なものを持参の事。(要:各会連絡)
- ③10月15日(日曜)登攀系セルフレスキュー技術交流会(遭難防止・安全教育委員会・救助隊共催)ときがわ町非公開岩場、岩場や沢でのリード&フォロー時のフォロー行動不能時の救出と搬送
- ④救助隊保管の緊急出動対応予算¥161,774について、県連傘下山岳会よりの救援依頼以前の事故山域への、救助隊長または副隊長等の現場把握の為の出動に対しての実費弁償(交通費・駐車場代、テント場料金等)に使用出来る事を確認して欲しい。また今年度救助隊予算の一部、4万円程度を更に積み立て、常時¥20万円程度は確保しておきたい。
- 救助隊保管の緊急出動対応予算については、救援依頼以前にも使用できることを理事会確認した。予算については、余剰金から繰り入る事は問題ない事も確認。

海外

- ・11/26 海外集会 午前 浦和コミュニティセンター
- ・アルパインクラブNPOさいたま 9/11~25 アメリカ ヨセミテ
- ・クライミングさいたま オーストラリア 9/16~24?
- ・くまざさ山岳会 台湾2名 期間?

遭難・安全

- ・11/26 安全登山講演会→第2回八ヶ岳立場川本谷滑落死亡事故検討会 午後 高鼻コミュニティセンター (募集対象者については、継続検討する。)

登山学校

- 第4回講座 地図の読み方
- ・机上講座 9/28(土) カルタスホール 受講生21名 スポット3名
 - ・実技講座 9/3(日) 高水三山 受講生23名 スポット3名
- 第5回講座 岩登り(初級)
- ・机上講座 10/7(土) カルタスホール
 - ・実技講座 10/8(日) 日和田ゲレンデ

岩ネット

- 次回;10/21、古賀志山。鹿沼IC午前8時集合。車の相乗りを。申し込みは、千葉へ、締め切り10/14(土)
雨天時は、入間の「ベースキャンプ」10時集合
※11/18(土)の岩ネットは、「フリークライミング安全講習会(もう一度基本を再確認!!)」を予定しています。他、①塩田さんジムトレ、10/16(月)午後6時、入間の「ベースキャンプ」。申し込みは塩田さんへ。前日まで。
- ②水谷さんジムトレ、毎週 月・水・金。川越の「ロッククラフト川越店」。午後1時~。申し込みは水谷さんへ。
- ③初心者岩トレ、10/28(土)日和田の岩場、9時岩場集合。申し込みは千葉へ。締め切りは10/25(水)雨天時は、入間の「ベースキャンプ」10時集合。
今回配布の「岩ネット通信No.3」もご参照下さい。

ブロック活動報告

ブロック	会議日程	ブロック長	
西部	2017/10/12	小島	10月12日(木)PM7:30東北コミセン 内容11/19(日)(県連50周年記念)鍋交流 場所飯能の河原の参加者 コースの各団体の確認他 2018年2月のスノーハイクの議論
南部	2017/9/21	伊藤	11/19 50周年記念山行破風山 次回10/20(金)
中部	2017/9/20	羽竜	11/18(土):50周年記念地図読み山行 本社ヶ丸、予備日11/25(土)2018年2月17日(土)中部ブロック交流会 北本2018.3月 日程未定、雪山山行 場所未定 次回11/22(水)
北部		石川	10/22 埼玉県連盟50周年記念山行 高川山

議題

○県連救助隊手持ちの緊急出勤費に関する提案

・県連傘下山岳会から救援要請が成される以前の救助隊長または副隊長等の現地入り経費実費額について救助

隊手持ちの緊急出勤費を使う事を正式に図り、議事録に残して貰おうと思います。

現時点の緊急出勤費残額:161,774円 →9/27理事会にて承認済

○50周年記念誌編集委員会

・9/5(火)コナレさいたま市サポート活動センター9階

・予算10万円の内訳試算確認(別紙:50周年記念誌費用試算のとおり)

紙媒体:10人に1冊、電子媒体:20人に1枚にて予算内となる見通し。→前回意見交換会で紙媒体を求める声もあったが、予算との兼ね合いもあり試算案で進める。・横断幕(尾手)→各ブロックの担当者にわたるように、理事会にて配布済。・次回10/16(月)・原稿締め切り日:各委員会・各会11月末、各ブロック12月末となっている事を再確認した。

○八ヶ岳立場川本谷滑落死亡事故の件

・沢ネット山行(年間計画のアカギ沢を直前に変更)として受理し県連の山行となっている。

・今後、①事実の共有と②反省点と対策の2つに分けて議論の仕方を整理する。

事実の共有は、10月15日の立場川本谷遭難事故検討会でおこなう。

反省と対策は、県連としては沢ネットの場と11月26日の安全登山講演会の場を講演会を中止し話し合いの場としその二つでおこなう。なお、所ハイと大宮は、10月15日の検討会で共有した事実に基づき、それぞれでおこなうことになる。

○関東ブロック主催「福島の子供たちと夏休み受けれと課題」の検討・埼玉県連では受けられないことを本日理事会で確認した。

○11/26午後-安全登山講演会講師確認⇒13:30～滑落事故検討会に変更する。(個人名は伏せて事故内容について報告し参加者と討議検討する)

Topics

* 「ハイキング・セカンドステップ」第二版発売中 大量購入割引あり

* 「山筋ゴーゴー体操」DVD付き新版発売中 大量購入割引あり

○次回 三役会議:2017年10月17日(火)場所:さいたま市サポート活動センター

○次回理事会日程:2017年10月25日(水)場所:さいたま市サポート活動センター